

電 設 新 聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人 國津 政夫
郵便番号 960
福島市松浪町9-6
(福島県電設協会館)
電話 (0245) 33-6226
編集印刷 福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

電気設備
住宅設備機器
コーディネーター OKADA

岡田電気産業株式会社

本社 さいわき市平谷川瀬字明治町二七
営業所 白河・須賀川・郡山南・郡山北・会津
原町・相馬・福島東・福島・いわき南
勿来・他県外十二ヶ所



八島氏



伊藤氏



宗像氏



松崎副会長



久田氏



片岡氏



國津会長

施工の計画性重点に

第13回中堅技術者研修会

本協会メイン事業の一つである第十三回中堅技術者研修会は十月二十四、二十五日の両日、福島市飯坂町のみちのく荘で開かれた。これは、電気設備工事の最新線たる会員企業・中堅技術者の資質向上を目的として毎年開いているもので、今回は六支部から合計二十九人が参加し、電気設備施工にかかわる技術的な項目をはじめ、労働安全対策、設備工事を取り巻く環境など様々な内容で進められた。

ブレインストーミングで

研修会では冒頭、國津会長が「政治・経済が不透明な時代であり建設業に対する目も大変厳しい。こうした状況下で当協会は、各会員が健全な発展を遂げるために経営安定や技術力向上に向けた情報収集、それに基づく事業展開によって地場産業としての役割を果たすべく共生の道を探り



環境問題などを討議

バックアップしてほしい」との協会としての姿勢を示した。続いて鑑定昭技術委員長が研修の主旨や目標などをレクチャーの後、講義に入った。初日の講義は、午前の部で弁護士の片岡正彦氏が施工上のトラブルに暴力団が介入した事例を上げ、民事介入暴力への対処法を解説したのに続き、宗像武久県土木部都市局営繕課長が地域発展基盤とな

る公共建築の意義や役割、更に今後求められる設備を県内の例を上げながら述べた。昼食をはさんで午後からは県設備設計事務所協会の八島次雄副会長が「設計者から見た施工について」と題し講演し、実際に現場で生じた問題点について参加者らと質疑応答した後、県土木部都市局営繕課の伊藤俊一設備第一係長を講師に、「中堅技術者のTPO」と銘打った研修に移った。この中では、建築設備の高度・多様化が進む中、技術資料の咀嚼ばかりでなく独自の計画性を育て、これを展開できることを主眼として討議の手法についても前例を大幅に修正、参加者の能力開発も視野に入れた進め方とした。

適正なる入札へ

設計金額・単価が公表に

県土木部と農林水産部では十二月一日付けで設計単価など公共事業における発注標準や積算図書などを公表した。これは、公共工事入札契約業務の公平性を確保すると共に、設計価格の算出にも透明性を高め、より適正な競争入札と公明性を確保することのほか、情報を公開することでよりオープンな行政を展開することを目的としている。今回のように積算資料たる設計単価と積算基準が揃って公開されたのは全国的にも初めてのケースといえる。

発注標準となる工事等の設計金額(発注標準)は昭和五十二年に初めて定められ、平成三年四月に最終改定されたもので、県の公共工事参加資格者をS、A、B、C、Dの五等級に分け、土木、建築、舗装、電気設備工事及び暖冷房衛生設備工事の各業種ごとに標準となる設計金額を決め

提案まとめなどについて実践的な集合法を修得することができた。終了後は、参加者のなかで「最初はバラバラな意見なのに何故全員一致の可決回答ができるのか不思議」、「最初は発言に遠慮がちで消極的であった者が会議の中に溶け込んでしまい、いつの間にか主人公と錯覚してしまっただけ」、「ものすごく疲れたが充実感があった」などの意見も出され、この経験が今後の仕事を進めるにあたって大いに活用が期待できる。

翌二十五日は、福島労働基準監督署の久田次夫署長から「災害事例からみた災害防止対策について」とした講義を受けた後、松崎勉副会長が協会における「組織として目指すもの」について講話して全日程を終了した。



福島支部が50万寄付

福島市スポーツ振興基金

本協会の福島支部(高橋武支部長)は十二月六日、福島市役所を訪れ、吉田修一市長にスポーツ振興(ふくしま国体)基金として五十万円を寄付した。

同日は、協会本部の佐藤春雄副会長ほか、高橋武支部長や福永哲郎副支部長、大室功理事及び吉田富房理事が同行した。

基金を手渡された吉田市長は、「有効に活用したい」と述べた。

発注の標準となる工事等の設計金額

単位:円

業種	土木工事	舗装工事	建築工事	電気設備工事・暖冷房衛生設備工事
S	2億以上			
A	5,000万以上 2億未満	2,000万以上	5,000万以上	1,000万以上
B	3,000万以上 5,000万未満	300万以上 2,000万未満	1,000万以上 5,000万未満	300万以上 1,000万未満
C	1,000万以上 3,000万未満	300万未満	300万以上 1,000万未満	300万未満
D	1,000万未満		300万未満	

ける発注標準となる工事などあつて今回は見送られている設計金額は右表を参照のこと。

ムツ電らに感謝状

十月の中小企業退職金共済制度加入促進月間に伴って中小企業退職金共済制度普及及協働等奨励算定表、そして農林水産部では①農林土木事業原単価表の農林土木事業設計標準歩掛②農林土木事業積算基準の農林土木事業建設機械等損料算定表の九つ、建築原単価表の公表は国レベルでの公表がまだであること、土木部内にもある程度建築関係の単価が含まれていることも渡された。

なお、今回公表された積算資料は土木部関係では①土木関係設計単価表②土木工事標準積算基準③土木請負工事間接工事費率標準値表④建設機械等損料算定表、そして農林水産部では①農林土木事業原単価表の農林土木事業設計標準歩掛②農林土木事業積算基準の農林土木事業建設機械等損料算定表の九つ、建築原単価表の公表は国レベルでの公表がまだであること、土木部内にもある程度建築関係の単価が含まれていることも渡された。

電線地中化に対応した新しい都市環境照明です。

- 道路照明、信号、交通標識を一体化。
- 電線地中化事業(CABシステム)に対応。
- 街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは (〒963) 郡山市朝日2丁目5-15松下電工・福島営業所 ☎(0249)39-7731



快適を科学します

National 松下電工



会津総合運動公園体育館 建設における私の失敗談

第9回工事施工 体験発表会より



坂内 宗広氏
（株）会津電気工事・工事部
工事課主任

皆さんこんにちは。会津電気工事の坂内です。今日発表いたします私のテーマは、会津総合運動公園の体育館建設における私の失敗談と申します。経験談を発表したいと思います。

現在のあいづ体育館の電気設備工事では強電設備から弱電設備までを実施しました。また、その他にもエレベーター設備、吊りバトン設備なども行っています。本日は多岐に渡りました工事の中で、体育館建設中の出来事や苦労話などを幾つか話させていただきます。

まず、会津総合運動公園からお話しますと、会津若松市南部に位置しております。これまでにテニスコートや野球場、体育館、サッカー場等が整備され、今後、建設または建設中の施設には陸上競技場や屋内テニスコート等があります。このうち、今回私が担当しましたのが体育館（現あいづ体育館）です。切り妻屋根のオーソドックスなスタイルは、ふくしま国体ではパレオールの主要会場として大変映える施設となることでしょう。

この体育館は会津若松市の依頼で住宅都市整備公団から発注されました。設計及び工事管理は久米設計で、配管などの検査も設計事務所で行われ

三千二百三十九万円（変更設計を含む）で、そのうち電気設備は三億二千六百万円でした。建物の概要としては建築面積が四、九七六平方メートル（地下二階）建てで構造は鉄筋コンクリートで、屋根部分分が鉄骨立体トラスになっています。なお、会場設備は地下にサブアリーナ（コート一面）、一階に柔剣道場と弓道場、二階のメインアリーナはコートが三面とれる広さで公式競技の会場基準をクリアしています。三階部分はメインアリーナの外周部分のみで観客席とランニングコースになっています。

電灯設備でヒヤ汗

点灯、昇降装置OKだが...

さて、今回のテーマは「私の失敗談」ですが、施工中に悩んだこと、苦労したことなどは、皆さんのどんな現場でもあろうかと思えます。ここでは電気関連での電灯設備から発表しましょう。

1、電灯設備①点滅はフル二線リモコンスイッチ（一部個別タンブラ）を使用して集中監視の配線はVVVF、壁引下げ保護にP管使用②照明器具はメインアリーナが天井裏（キャットウォーク）からサブは昇降装置から球交換した。

サブアリーナは昇降装置により球交換できますが、ここで施工中に問題が起きました。天井の仕上げが終わって照明器具も付け、仮設電源で照明点滅や昇降動作も確認して全てOKでした。工事は順調で足場も撤去され床も仕上げが完了し電気が受電も完了。点灯試験OK、昇降装置ON/OFF、しかし、器具が降りてこない。二十台ある器具のうち半数近くが降りてこないのです。施工者に再度確認して一つずつチェックしても試験の時は正常で配線とかアンカ

表示盤には課題も 受信・舞台設備など万全

ために故障事故の例もある、今後に課題が残りました。

10、表示設備①アリーナに二面取付②ファール操作盤（セツトカウント・残時間表示）③三十秒ルール表示盤、操作盤④その他予備配管のみ四面分追加工事で施工。数日後、竣工検査も終了し会津若松市に引き渡すことになってから松市に引き渡すことになってから引き上げ工事を行いました。これは、引き出し式の座席をセットした時に一番上に座った人が座席を立つ際に頭をぶつける可能性もあることから五十センチ程度の引き上げ工事を行っています。ただ、引き上げた場所も二階席に座る人の物置にされることも考えられ（他県ではジュースを零した

同、一五〇KV各盤からメイン、サブアリーナや銃剣道の照明器具に電源供給⑤電灯配電盤（TR-06六〇〇/二〇〇V、一〇〇KV）⑥非常用動力配電盤（入力・停止時発電機からダブルスロ組み込み、出力・ELV、スプリングブレーキ等へ電源供給）⑦直流電源装置（入力交流二〇〇V、出力直流一〇〇V）

14、火災報知設備①受信機（複合盤四十回線）、総合盤（設備消火栓収納内取付）、感知器（作動二種）煙感知器（光電式二種、同三種、同一種分離取付型等）、防火扉（電磁リリースラッチロック型）

15、舞台設備（メイン・サブアリーナ、柔剣道場に音響設備設置）①メインアリーナ（移動調整卓、音響調整室に電力架、操作卓等設置、センタークラスター・分散・跳返・移動スピーカ、エアモニマイク等設置）サブアリーナ（電力架搭載型移動調整卓、固定し感知器を付けたわけです。キャットウォーク（天井裏の点検用歩廊下）より点検口までは七〇センチ程度の段差が

が高かった場合にはラックに断熱材の敷込み等が必要になることでした。

4、動力設備①各配電盤から金属管で配線②ボイラー機械室内はHIVで配線③露出配管は塗装を実施

9、拡声設備①非常放送アンブ、壁掛二四〇wの各階埋込・壁掛スピーカ②アリーナ天井へホーン型スピーカ一取付③端子盤一T一など取付

社会のニーズに応え
省エネに貢献する..... **Aichi**

各種トランスの **受知電機**
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
受知電機商事(株) 仙台営業所
仙台市青葉区宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

株式会社 三菱電機ライフテック東北

福島支店 TEL(0245)34-7121
郡山支店 TEL(0249)59-6060
いわき支店 TEL(0246)26-0211
会津支店 TEL(0242)27-4425
原町営業所 TEL(0244)22-8821

TAKAOKA

フル容量で、フルラインアップ

無停電電源装置
クリーンUPS
●クリーンUPS 3KV

■低損失形変圧器
■課電表示器
■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

Koito
安全と快適を求めて

安全への
トータル
システム

- 道路情報表示システム
- 道路気象観測システム
- トンネル防災システム
- 交通管制システム
- 交通信号機
- 街路・広場・スポーツ照明

小系工業株式会社
仙台支店 〒980 仙台市青葉区国分町2丁目2番5号(柴崎ビル) ☎022(225)7501

卓使用)の照明用予備にウォールコンセント二カ所、フォロピン用分電盤四カ所設置③吊バトン(メインアリーナ)に二基設置

音響調整も済んでメーカーによる音響測定試験に立ち会ったんですが、測定試験は順調に進みまして最後には暗騒音測定を残すのみとなったんです。まだ午後七時頃でした。四〇〇m程の国道を走るトラックの音まで拾ってしまつたために時間調整を余儀なくされて八時半頃に測定を再開したんですが、今度は雨が降ってきましてこれまた時間調整となって、それ以後九時半になつても一向に晴れないので持ち越しになつてしまつたんです。その後もメーカーの予定とか天気のせいで測定が完了したのは三回目だったとのことでした。

16、エレベーター設備11身 障者兼用七五〇キログラム十一人乗り一基設置。ELV監視盤組込。非常照明点灯可。

17、構内配電線路設備11強 電子備用管(なお、電力申請は市と協議し野球場増設申請)。

3団体で国際座談会

会津大の外国人教授招く

本協会は、県空調衛生工業協会(矯正光会長)と県営工事協同組合連合会(伊藤文夫会長)の三団体主催による「国際家族年・住まいと設備」と題した国際交流座談会を十一月二十六日、福島市の平安閣において開催し、本協会から国津会長を初めとする団体の長ら七十人が参加した。

この国際交流座談会は昨年に県空調衛生工業協会の単独主催で行われていたが、今年が国際家族年ということもあって、県内にも増加する異国人の目からみた快適な住環境を、会津大学の外国人教授を迎えて設備に関する率直な意見を聞いた。



座談会では、会津大のヘダ イエトウル・ハク教授(パン グラディッシュ)、スサシタ ヘーラット助教授(スリランカ)、トーマスオア助教授(アメリカ)それから県土木部より小浪都市局長や宗像武久管轄課長そして三団体の会長らがパネラーを務めた。

その中で、「日本のお風呂文化は素晴らしいが、なんで浴室内部に暖房設備がないのか」とか、「トイレの使用方を英語書きでいいから表示して」となど日本人とは全く違った視点からの意見が述べられ、特に「日本では蛍光灯の使用が大半ですが白熱灯の方が費用も暖かいのいいのではないか」と言った指摘に対して国津会長も熱心に聞き入っていた。

最後に、学生時代に建築を専攻していたというオア助教授は「日本の木造建築は素晴らしいものがあるのに、近代建築には失望している。建築は総合芸術、設備もその一部なのだから全体景観と共

18、構内配電線路設備11 話接続予備配管、テレビアンテナ支柱(専用柱、コンクリート柱二基建柱)、アンテナ接続

また、電波障害調査についてですが躯体が一階部分を打ち終わり二階に差しかけた頃、建物の影となる住宅のテレビ電波障害調査をしたんです。建設する前のテレビ写りを先ず写真に撮り、建設後の写真の写り具合と比較するんですよ。現場周辺の受信状況はテレビ塔が山に隠れ残り良くなかったみたいで心配したんですけれど結果として特に障害無しというものでした。

以上が私の発表となりまして、今回は私の失敗談というテーマもあって簡単に説明してしまつた箇所もでてしまつたことをご了承ください。

この体育館は来年の国体ではバレーボール競技会場として使われるので、これから皆さんも機会がございましたら是非一度ご覧になって下さ

本協会は十一月一日、原町市に建設中の浜通り高等技術専門校(仮称)において第四回現場研修会を行った。

協会本部や各支部の技術委員ら施工業者、県相建建設事務所担当者らが集まった研修会では、国津会長が「他現場見学はお互いの技術を競い合い、よりよい施工に繋がるもの」と激励し、相建建設事務所の内山佳弘主任兼次長が「旭電設工業(株)」の概要説明と太田正秀現場代理人(早川電設工業)による工事概要説明が行われた後、二班に分かれ管理棟、実習棟、宿泊棟などの電気設備や火災報知その他の設備を見学した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

学校給食センター(仮称)は

三万梓(エレベーター扉回り)のモルタル詰めが建築の仕上げ工事と絡んで平成四年末までの通達から左官屋さんの手配したままでは良かったんですけど、この方が大忙しだったから勝手に作業日を変えていたんです。忘れもしません十二月二十九日の事で、あすから現場は年末年始休に入るので、朝から左官屋さんを待ってたんなんですが、心配になって電話連絡したんですが、九時頃でした。その時分になって左官屋さんが勝手に作業日をおすにして、その分が分かったんです。さあそれからが大変でした。現場にいる職人さんを皆集めて総勢八人(私を含む)でしたが、その日は全員が左官屋さんに早変わりしてモルタル詰めを行ってました。

以上が私の発表となりまして、今回は私の失敗談というテーマもあって簡単に説明してしまつた箇所もでてしまつたことをご了承ください。

本協会は十一月一日、原町市に建設中の浜通り高等技術専門校(仮称)において第四回現場研修会を行った。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

冒頭、高橋支部長が「技術・管理面などに対して忌憚ない意見や年末への事故防止のために不完全な状況があったらその場で注意するなり、ご指導のほどをお願いします」とあいさつした後、市役所建築課の池田信男課長補佐から「現場代理人というだけではなく、各社の代表と密に連携して現場を把握していただくことが重要」と述べた。

浜通り技専を研修

最新設備目の当たりに

本協会は十一月一日、原町市に建設中の浜通り高等技術専門校(仮称)において第四回現場研修会を行った。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

者優先発注を望みたい」と感想を述べた。この後、質疑応答に移り、参加者からは「沢山の照明が付いていたが、スチーム天井は奥で導入してないの？未だなら早期に取り入れてスッキリさせた方がいい」となどとする活発な意見も交わされた。

本協会は十一月一日、原町市に建設中の浜通り高等技術専門校(仮称)において第四回現場研修会を行った。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

本協会は十一月二十五日、福島市郡部地区に建設を進めていく東部学校給食センター(四カ所)の現場において、パトロールを行った。高橋支部長を初めとする会員らと福島市役所職員ら計十四人が参加し、午前十時に本協会会館に集合した。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 **東北電気保安協会**

福島事業本部	0245157-2177
郡山事業本部	0245157-2161
福島事業本部	0244122-3568
郡山事業本部	0249132-6054
郡山事業本部	0248123-6066
郡山事業本部	0246123-8815
郡山事業本部	0242132-3350
郡山事業本部	0248172-9120

湯 ったりあったか **電気温水器**

割安な深夜電力利用だから。1日の電気代のめやす **約150円/日**

東北電力

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器 電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97 TEL(022)225-7511(代)

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(0245)53-8551(代)
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 ☎(0249)61-6667(代)
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 ☎(0246)36-5533(代)
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106(代)
- 相馬営業所/相馬市権木字北原104-1 ☎(0244)35-6350(代)

National/Panasonic

映像・音声システム機器の **プランニング** のお問い合わせは...

東北松下システム株式会社

郡山市図景二丁目1番11号 TEL (0249) 23-1710

松下電器産業株式会社 システム営業本部 東北支店

仙台市青葉区国分町3-1-1 TEL (022)223-5111

TOSHIBA 新しい技術信頼のあかり

一東芝インバーター器具・WIDE配線器具一

東芝ライテック株式会社

東北支店郡山営業所 〒963 郡山市桑野四丁目2番地2号 TEL(0249)22-5511~4

春と秋、夕暮れと夜。1つのランプが2つの光色を持ちました。

ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を収めた2光色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・☎(0249)61-2292 F A X 61-2265
いわき事務所・☎(0246)23-1386 F A X 22-3716

支部だより

福島支部

日々の努力を継続

福島支部では、恒例の福島市の安全パトロールが去る十一月二十五日(金)に行われました。市当局より建築課池田補佐や検査課高子技師をはじめ五名の出席を頂き、支部からは高橋支部長や大室技師委員長が技術委員が出席、東部給食センターや御山小学校、吉井田支所・公民館、国体記念体育館とパトロールしてまいりました。

去る十一月十八日には県南建設事務所次長兼建築課長や営繕係長更に主任電気技師の御三方を招き、勉強・講習会を開催致しました。

白河支部

勉強・講習会開く

季節は師走に入り、今年も残すところあと数日となり、各社とも一年の締めくくりとして忘年会や何やらと忙しいことと思います。

去る十一月十八日には県南建設事務所次長兼建築課長や営繕係長更に主任電気技師の御三方を招き、勉強・講習会を開催致しました。

相双支部

居酒屋の青春

今年のフィナーレを飾る待ちに待った畳の上の談義、過日相馬市松川のある民宿の一室で支部会員全社出席のもと開会された。

高台に建っているこの一等地は、相馬港や松川浦が一望できる素晴らしい目に映える所で、中でも来年四月が渡り初め予定の松川浦大橋がすぐそこに見える。濁りのない青々とした海水、一際さざ波が寄せて来ます。太平洋を一日に親睦を兼ね山形に研修が目にとまります。

いわき支部

技術研修会にて

この度、当支部の企画により十一月十四日午後二時からいわき地区電気工事協同組合の適正化を願いたい。また、

野美術大学教授、五十嵐有美子(ティール建築アトリエ)取締役、小浪博英(土木部技師)兼都市局長、石塚義高(建設省東北地域建設部長、池田武邦)日本設計代表らがそれぞれの意見を話し合った。

今後の建築に関する貴重な意見と共に考える問題点も提議して頂きました。

研修会は目黒支部長のあいさつで始まり、本田係長より「大戸地区の拠点となる建物として学校を設計しました」とあいさつがありました。

また、片山設備係長からは「雪対策を考えて将来を見据

郡山支部

池田武邦氏が講演

意義ある現場研修

「公共建築フォーラム・イン・すかがわ」が十一月二十一日に須賀川市文化センターで建設省東北地方建設局や土木部更に須賀川市、須賀川商工会議所の主催で行われ、関係者約五百人が出席した。

主催者を代表して建設省の石塚義高東北地域建設部長はじめ土木部の小浪博英都市

協会のうごき

- 10月
 - 21日・日本設備設計事務所協会連合会 東部ブロック会議懇親会(松崎副会長) ホテルハイツ
 - 24日・第13回中堅技術者研修会 みちのく荘
 - 25日・福島支部技術講習会(参事) ホテル辰巳屋
- 11月
 - 1日・現場研修会 浜通り高等技術専門校(仮称)現場
 - 10日・原子力に対する要望(会長) 県庁
 - 12日・公共建築フォーラム in すかがわ 須賀川市文化センター
 - 13日・第14回県建設関係機関団体親善野球大会 松川野球場
 - 14日・県道路整備促進総決起大会(参事) パルセイロいざか
 - 15日・福島支部定例会 電協会館
 - 17日・建設雇用改善推進会議(参事) サンスカイつちゆ
 - 第10回県建設雇用推進改善大会(参事他) サンスカイつちゆ
 - 26日・国際交流座談会「94国際家族年/住まいと設備」 平安閣
 - 28日・新たな入札・契約制度に関する説明会(参事) パルセイロいざか
 - 30日・福島タイムズ新春座談会(会長) 平安閣
 - 県公共建築・住宅連絡会(参事) 県建設センター

他産業に勝る環境を 建設雇用改善推進大会

建設雇用改善推進大会

第十回県建設雇用改善推進大会が十一月十七日、福島市の建設労働者研修福祉センター・サンスカイつちゆで開かれ、関係者約百八十人が出席した。

これは、建設雇用改善推進月間の一環に行われたもので、(財)建設業協会(志賀久太郎会長)の主催で県や雇用推進事業団、県建設業協会、建設業退職金共済組合(県支部)の代理)らが祝辞を述べた。

この後、事例発表となつて、藤田光夫(建設業協会)が「わが社の女性の活用について」と題して話した。

休憩をはさみ大野春雄(工科大学)が「若年社員の思考と人材育成のポイント」と題して講演した後、雇用改善推進の誓いを出席者全員で唱え閉会した。

当日は、講師として県いわき建設事務所から菅原正雄(通仕様書改定概要と検査の要点、施工における試験項目内容)について平子技師から講義があった。

二時間半に亘り充実した大変意義のある研修会となつて、その後の懇親会も盛況のうち終了致しました。

先ず「公共工事全般及び公共工事死亡災害発生状況、建

退共制度、県側の要望など」と題して菅原次長よりお話し頂き、続いて建築設備工事共通仕様書改定概要と検査の要点、施工における試験項目内容について平子技師から講義があった。

二時間半に亘り充実した大変意義のある研修会となつて、その後の懇親会も盛況のうち終了致しました。

それが雇用改善に繋がる」とあいさつした。

続いて表彰に移り、(財)建設業協会、菅野建設工業(株)など雇用改善に功労のあった個人や企業に表彰状と感謝状が伝達された。更に、来賓として出席した岡本商工労働部(知事の代理)や福島雇用促進センターの加藤所長(雇用促進事業団清水理事長の代理)らが祝辞を述べた。

この後、事例発表となつて、藤田光夫(建設業協会)が「わが社の女性の活用について」と題して話した。

休憩をはさみ大野春雄(工科大学)が「若年社員の思考と人材育成のポイント」と題して講演した後、雇用改善推進の誓いを出席者全員で唱え閉会した。

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のこと、お気軽に、ご相談下さい。
社団法人

東北電気管理技術者協会

福島県支部 いわき市勿来町開田和久2-1 ☎(0246)64-8694
福島電気管理センター 福島市菅谷字桜木37-4 ☎(0245)57-5877
いわき電気管理センター いわき市平赤井字比良2-20 ☎(0246)21-5516
若松電気管理センター 会津若松市居合町7-30 ☎(0242)22-4062
原町電気管理センター 原町市牛越字下川原68 ☎(0244)22-2297
郡山電気管理センター 郡山市逢瀬町河内申久保55 ☎(0249)57-3080
事業本部: 仙台市青葉区花京院二丁目1-11(プレザール仙台ビル) ☎(022)61-6015

配分電盤専門メーカー

営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤

株式会社 福陽電機製作所

福島市天神町10番41号
TEL 0245-34-1528 FAX 0245-33-8590

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-L形

株式会社 戸上電機製作所

仙台営業所 〒980 仙台市中央丁目2-3第一ビル ☎022(261)2261 Fax 022-261-2263

配電盤専門メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-Mマイクロコンピュータ・FMAC-MSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データログ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社

代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL (022)236-3327 983
工場 仙台市宮城野区扇町2丁目1-10 TEL (022)236-6317 983
支店営業所 東京・仙台・盛岡・青森・秋田・札幌
郡山営業所 福島県郡山市若菜町1-23 TEL (0249)34-0859 963
所長 松田 貴充

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

株式会社 山形電機製作所

福島営業所 所長 高橋 実

福島市大森字宮ノ前55-14 〒960-11
TEL (0245)46-1321 FAX (0245)46-1322

支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

技術開発で産業界に貢献する...

◆設計製造品目◆
屋内外キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他

信頼と技術で築く

株式会社 三陽電機製作所

本社・工場/〒971 福島県いわき市小浜大原字丁新地194番地の1
TEL 0246-52-0034 FAX 52-0134